

親 鸞 思 想 の 解 明

日 時：第130回 3月 9日（月）17：30～19：30 東京国際フォーラムG棟502

（会 場） 4月 休講

第131回 5月 7日（木）17：30～19：30 東京国際フォーラムG棟502

※ご参加の予約は不要です。（17：00～から受付）

なお、満席の場合には先着順となりますのでご了承ください。（定員：80名）

※会場案内図は裏面をご覧ください。

講 題： 浄土を求めさせたもの—『大無量寿経』を読む—

講 師： 親鸞仏教センター所長 本多弘之

テキスト： 『真宗聖典』〈ご希望の方は、東本願寺出版（下記）までご注文ください。〉

TEL 075-371-9189 FAX 075-371-9211

●インターネットでの書籍のお求めは、

URL <http://books.higashihonganji.or.jp>

TOMOぶっく

検索

click

聴講料： 無 料

※ 講義（問題提起）後、ご参加の方々との質疑応答の時間を設けております。
お気軽にご参加ください。

講座開設の趣旨

現代文明の溢れる人間社会を^{あふ}生きているものにとって、入手できる情報の範囲はずいぶん広がってはいる。しかし、生まれてから死ぬまで、それぞれの人が与えられる自己の状況に、自分自身が納得し、^{うなず}こころから領けるかというなら、決してそうではない。一般的な条件と、ことさらに自分に起こってくる事件や事実との間には、どう考えても不条理だとしか考えられない落差が出てくるからである。その落差を、^{しゆくごういんねん}仏教的表現では「宿業因縁」と教えるのであるが、この宿業因縁を自己に必然の事実であると引き受けることは容易ではない。

その落差の条件を^{ひ ゆ}比喩的に表現するなら、「届かない^{かなた}彼方」とか「見えざる背景」とか、あるいは「自己に^{ごうほう}負荷されている祖先の業報」というのであろう。これは、^{ふんべつ}理知分別の計数には決して翻訳できない人間の条件なのである。しかもそれが、現実のわれらの生存を厳粛に規定している。この宿業因縁の圧迫から解放しようとする要求が、「浄土を求めさせる要求」の深みにあるのではなかろうか。

本多弘之

主 催：親鸞仏教センター（真宗大谷派）

〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目19-11

TEL 03-3814-4900 FAX 03-3814-4901

E-mail shinran-bc@higashihonganji.or.jp

URL <http://shinran-bc.higashihonganji.or.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/shinran.bc>

親鸞仏教センター

検索

click

無量寿仏の声を聞く

「今仏に値（もうあ）うことを得て、また無量寿仏の声を聞いて歓喜せざるものなし（『真宗聖典』〔東本願寺出版、以下『聖典』〕64頁）。「今」、今と、このあたりでは繰り返されますね。今、仏に値う。仏に値遇する。見仏とも言うのですけれど、ここでは「値仏」と。仏にまみえる。弥勒菩薩が今ここで対告衆を代表して仏に教えを聞いているわけですが、仏に値うというのは釈迦如来の教えに値うということ。その釈迦如来の教えは無量寿仏の声を聞かせるための教えである。無量寿仏の声を「みな」とルビを振っています。無量寿仏の御名を聞く。聞くというのは、これは第十八願成就の文の「聞其名号」（『聖典』44頁）の「聞」を示しているわけです。「無量寿仏」というのは、「南無阿弥陀仏」で、「南無阿弥陀仏」という御名には、声がある。声なき声が御名である。

親鸞聖人は、この『大無量寿経』は真実教だと押さえられて、真実教の体は名号だと。そして名号は本願を説き、法蔵菩薩の本願を開いてゆくという形で、名号がどういう意味をもって衆生に願をかけているのかが教えられてくる。そういうことが、この經典のもっている大事な二本柱、宗体と言うのですけれど、宗と体です。体は名号である、宗は本願を説くことだと。こういうふうに教えられているわけです。ここでは、仏に値うことは仏の教えに値うわけですが、仏の教えに値うということは無量寿仏の声を聞くのだと。

そして、「歓喜せざるものなし」。十八願成就文の「信心歓喜」（『聖典』44頁）です。もし、聞くことができるなら、「聞其名号」が成り立つならば、信心歓喜であると。本願成就の文では、本願はどこに成就するかと言ったら、「其有衆生」、「それ衆生ありて」（同上）と。この衆生は凡夫です。その凡夫が名号を聞くことができるならば、信心歓喜する。こう本願成就の文が語っている。

（『親鸞仏教センター通信』第70号〈第118回「親鸞思想の解明」〉より）

会場案内図



東京国際フォーラム

- JR 有楽町駅より徒歩1分
- 東京駅より徒歩5分（京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡）
- 東京メトロ有楽町線 有楽町駅と地下1階コンコースにて連絡